

## 平成30年度 第1回調査・研究委員会会議録

◇日 時：平成30年5月11日（金） 13：30～16：30

◇場 所：茨城県立歴史館

◇出席者：綿引委員長代理・宮田副委員長・新井委員・大木委員・高村委員・林委員  
・事務局（永井・笹目）

### 1 開会 あいさつ

### 2 報告事項

#### (1) 平成30年度調査・研究委員会体制について

4月の人事異動により、委員長及び事務局員に変更があった旨を事務局より報告した。

#### (2) 平成29年度第2回役員会結果報告

役員会会議報告書のとおりである旨を事務局より報告した。

#### (3) 災害対応について

4月10日に発生した島根地震（震度5）について島根県公文書センターに状況確認をした旨を事務局より報告した。

#### (4) 後援依頼について

- ・6/23「史料保存利用問題シンポジウム2018」（日歴協）
- ・5/17「国際アーカイブズの日」記念公開講演会（埼玉協）

上記2件について申請があり、承認事務処理済みである旨を事務局より報告した。

### 3 協議事項

#### (1) 平成29年度事業報告及び決算報告

#### (2) 平成30年度事業計画及び予算案について

上記2件については、添付資料のとおりである旨を事務局から説明した。

平成30年度予算には、調査費（旅費・宿泊費を含む）が計上されている旨を確認した。

#### (3) 調査事業について

担当委員の素案をもとに協議をおこない、以下の点を確認した。

- ・ アンケート調査の分析は、6月中に担当委員2名で行う。大会での報告は60分とし、アンケート調査の分析を中心に担当委員2名が報告する。
- ・ 現地調査については、岩手県を主とするコースと福島県を主とするコースの2つに分け、1泊2日の日程で概ね3箇所の自治体を訪問調査する。  
実施時期は、相手方自治体との調整によるが、10月の静岡でのセミナー後から11月の大会までに実施する。
- ・ 報告書の章立てについては前回報告書の目次を参考とする。

執筆分担のうち「現地調査の報告」については、各委員が現地調査に基づいて執筆する。

#### (4) 研修事業

担当委員からこれまでの経過等について報告を受けて協議をおこない、以下の点を確認した。

- ・ 10月4日（木）「公文書館機能普及セミナー in 静岡」を行う。会場は静岡県庁内会議室，テーマは「災害と公文書」とし，防災を中心とした内容とする。
- ・ 静岡県は防災意識の強い県で，様々な対策もとられているが，防災は地震だけでなく風水害などもあること，公文書に限らず歴史的公文書・歴史資料も包括する方向性は持ちたい。そのために，県や市町村へは文書主管課だけでなく幅広く参加を呼びかけるようにするとともに，後援などもとれるとよい。
- ・ 報告者や日程など，チラシに掲載する事項については6月中に決定するよう，担当委員が静岡県と調整を図る。

#### (5) その他

今後の委員会開催スケジュール

第2回委員会 8月3日（金） 於：茨城県立歴史館（予定）

第3回委員会 11月7日（水） 於：全国（沖縄）大会会場

大会報告の際に出された意見などを報告書に反映させるため，大会中（報告後）に再度話し合いを行う。

#### 4 閉会